

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム かがやき

作成日: 令和 3 年 3 月 24 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	職員を育てる取り組み	コロナ禍の中で、緊張感をもって利用者の健康管理や心のケアに配慮し、職員一人ひとりのストレスケアに取り組んでいく。	管理者との個人面談を頻繁に行い、職員の悩みや要望を聴き取り、勤務体制や職場環境の見直しを行い、職員一人ひとりがゆとりを持って仕事ができる体制を目指していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	毎月避難訓練を行い昼夜想定で実施しているが、特に夜間帯の非常時に少ない人数で冷静に行動出来るかが不安である。夜間帯の訓練を通して、職員個々の意識と技術を高めていく。また、消防署が近くにある事で、職員の安心感が気のゆるみに繋がらないように工夫していく。	各ユニットで利用者を巻き込まずに、職員が、職員と利用者役に分かれ避難場所を特定し、目標タイムを設定して夜間想定訓練を行い、夜勤者が自信をつけるまで繰り返し訓練し、利用者が安全に避難場所で待機できる体制を整えていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。